

各 位

会 社 名 : 株式会社夢真ホールディングス  
 (コード : 2362 JASDAQ)  
 代 表 者 名 : 代表取締役社長 佐藤 大央  
 問 い 合 せ 先 : 執行役員 管理本部長 片野 裕之  
 (TEL : 03-3210-1212)

## 2017年9月期 第1四半期 連結決算概況について

### 1. ハイライト

- ① 連結売上高 前年同期比 31%増収 26 四半期連続で前年比を上回る
- ② 建築技術者派遣事業 派遣単価の改善により営業利益が大きく増加 前年同期比 75%増益
- ③ 建築技術者派遣事業 四半期採用人数 553 人 (計画 500 人) と好調なスタート

### 2. 経営成績

- ① 連結 (百万円)

	2016年9月期 第1四半期	2017年9月期 第1四半期	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	5,362	6,998	+1,635	30.5%
営業利益	447	645	+198	44.4%
経常利益	463	724	+260	56.3%
当期純利益	271	426	+155	57.3%

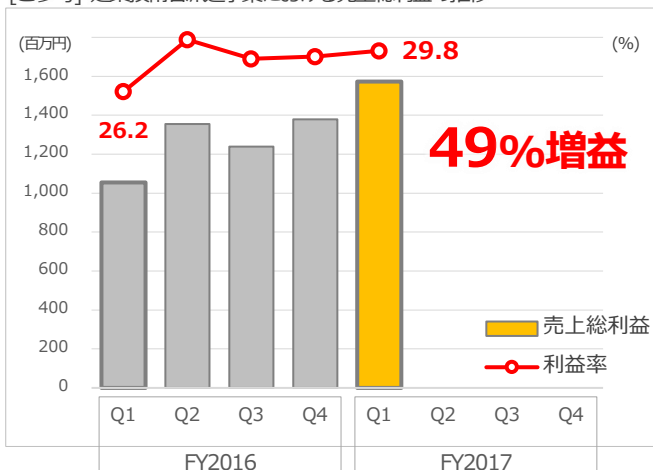
- ② 建築技術者派遣事業 (百万円)

	2016年9月期 第1四半期	2017年9月期 第1四半期	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	4,025	5,278	+1,252	31.1%
営業利益	386	676	+289	74.8%
期末技術者数	2,908 人	3,578 人	+670 人	23.0%
期中平均技術者数	2,859 人	3,503 人	+644 人	22.5%

### 3. サマリー

- ① 売上高 定着率が FY14Q3 以来の 70%超となったことで稼働人数が増加、派遣単価の改善もあり建築技術者派遣事業が 31%増収、エンジニア派遣事業でもエンジニア数の増加により 25%の増収となりました。その結果、連結売上高では 31%増収の 6,998 百万円となりました。
- ② 営業利益 建築技術者派遣事業にて派遣単価が改善、その結果、売上総利益率が前年同期比 3.6 ポイント上昇し、営業利益が 75%増益となりました。連結営業利益では、今期より加入の教育および IT 関連事業が先行投資期間のため 83 百万円の営業損失となりましたが、それをこなし 44%増益の 645 百万円となりました。

[ご参考] 建築技術者派遣事業における売上総利益の推移



#### ～第2四半期以降について～

建築技術者派遣事業における単価の上昇と2年ぶりに70%超となった定着率の改善が第2四半期以降も成長ドライバーとなる見通しです。

エンジニア派遣事業に関しても採用活動の効率化が進んでおり営業利益率が改善トレンドとなっております。

引き続き、深刻な人材不足である「建設業界」に的を絞った採用活動に注力してまいります。